

令和5年度 第2回東久留米市健康づくり推進協議会（書面開催）

実施報告書【要点録】

実施期間：令和6年2月7日（書面開催通知）～令和6年3月3日（回答〆切）

〔 開催予定日（令和6年2月6日）が天候不良により対面開催を中止し  
書面開催へ変更 〕

出欠：健康づくり推進協議会委員 出席（回答あり）13人、欠席（回答なし）1人

<議 題>

1 市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ」について

(1) 東久留米市健康づくり推進部会 令和5年度（第IV期2年目）活動状況について

【委員からの意見・感想等】

- ・健康づくり推進員（以下、「推進員」という。）の活動内容は多岐にわたっており、すばらしい活動である。効果がわかるとよいのではないかと。
- ・活動報告会は、たくさんのプログラムが用意されており、市民に推進員活動を知ってもらうよい機会となる。

【事務局より】

- ・周知方法は、市広報やホームページの他、推進員が友人・知人等に広めるようにしている。
- ・本協議会でも推進員活動を報告しており、委員の方々に広めていただきたい。

(2) 「健康に関するアンケート」結果報告書（案）及び次期健康増進計画策定について

【委員からの意見・感想等】

- ・報告書をみると、市民の健康への関心度がよくわかる。
- ・目標の設定はどのようにしているのか。
- ・食事の項目では、「主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている割合」は増加しているが、「朝食を食べる割合」や「野菜料理を1日5皿とっている割合」は減少しているので、改善できるとよい。
- ・運動習慣は前回調査より減っているが、今後、推進員活動を通して様々な働きかけができるとよいのではないかと。
- ・地域での様々なサークルに参加することが楽しく元気に過ごすことにつながっている。今後の健康づくりとして、コミュニケーションや社会参加は重要な取組である。
- ・口腔ケアについては前回調査より改善されており、関心がある人が増えていると感じる。今後、歯周病と全身疾患との関連性の情報提供のみならず、歯科受診につながる

働きかけが必要である。

- ・喫煙率が前回調査より低下したことは、大変よいことである。
- ・健康管理では、かかりつけ医に相談している割合が増えているのではないか。

**【事務局より】**

- ・7つの生活習慣について、多くのご意見ご感想をいただいた。今後、これらの意見を踏まえ、次期市健康増進計画策定を検討していく。
- ・概ね10年ごとに提示される国の「健康日本21」及び「東京都健康推進プラン21」では、取り組むべき健康増進の方針や各分野の目標値を提示しており、それらを踏まえ、本市の状況に合わせて、次期市健康増進計画を策定する。
- ・次期計画策定の協議・検討は、令和6年度に本協議会で行う。

2 令和6年度 健康増進事業予定について

**【委員からの意見・感想等】**

- ・がん検診受診率が低下しているが何か方策があるか。

**【事務局より】**

- ・受診率向上のため、申込み方法の簡素化、勧奨方法の工夫等を検討していきたい。

以上